

注目セッション!
「心エコー」編

第83回

日本循環器学会学術集会

The 83rd Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society



循環器病学

RENAISSANCE

—未来医療への処方箋

会期
会場

2019年3月29日(金)▶31日(日) パシフィコ横浜
March 29-31, 2019 PACIFICO YOKOHAMA

会長

小室 一成 東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学教授

Issel Komuro, M.D., Ph.D.

Professor, Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medicine,
The University of Tokyo

事前参加登録
2月28日(木)
17時まで!
※銀行振り込みは
2/22まで

参加登録費

*所定の証明書が必要。

参加区分	参加費(事前)	参加費(当日)
日本循環器学会 正会員	16,000円	20,000円
コメディカル*(臨床検査技師)	5,000円	7,000円

基本の「基」を知りたい

新米ソノグラファー



おすすめ演題

チーム教育3 ガイドラインに基づく心エコー:
心腔計測・拡張能評価・弁膜症評価

【会場】会議センター5階「503」 【日時】3月30日(土) 8:40~10:10

チームシンポ3-1 日常心エコー図検査で計測すべき項目

【会場】国立大ホール 【日時】3月31日(日) 8:00~9:30

チームシンポ3-2 断層、Mモード、ドプラ法をどう使い分けるか

【会場】国立大ホール 【日時】3月31日(日) 8:00~9:30

ここが魅力!

誰でも最初は新人さん。症例を稼いでうまくなっていきます。しかし、基本の「基」となる「病態は何か」「なぜその計測が必要なのか」を知らないままだと我流に陥り、正確な病態把握ができなくなります。まずはその筋のエキスパートの話を聞いてみましょう。

いろいろ測れるけどその意義は?

ベテランソノグラファー



おすすめ演題

ML2 右室機能評価

【会場】会議センター3階「302」

【日時】3月30日(土) 7:45~8:30

ME6 左室拡張能を再考する

【会場】アネックスホール「F205+F206」 【日時】3月30日(土) 15:10~16:10

チームシンポ3-4 スペックトラッキングは
日常ルーチンに必要なか

【会場】国立大ホール 【日時】3月31日(日) 8:00~9:30

ここが魅力!

新しい心エコー機種・ソフトが開発される度に新たな指数や測定項目が提案されます。「新しいものは良いものだ」と食いついてばかりだと評価項目が雪だるま式に増加して、手技時間が延びていく一方です。その評価項目は患者の予後改善に貢献しているのか、もう一度考えましょう。

学術集会ホームページ <http://www.congre.co.jp/ics2019/index.html>

詳しくは

JCS2019

検索

で検索!

公式Facebookページ <https://www.facebook.com/JCS2019ByUTokyo/>

